

肺生検を受ける方へ



検査の流れと注意事項

- ①入院当日まで
- ②検査室に入るまで
- ③検査室内では
- ④検査後は



①入院当日まで

- 前日に病院から入院時間の連絡があります。指定の時間に入院センターへお越しください。



指定時間より早めにお越しになる必要はございません。ご安心ください。



①入院当日まで

- 食事について

当日7時までには済ませてください。お茶、お水は7時以降もかまいません。

- お薬について

血液をサラサラにする薬や血糖を下げるお薬は飲んでいませんか？

入院前に内服薬すべてを確認させていただきます。お薬手帳を持参ください。



①入院当日まで

- ・アレルギーについて

注射の局所麻酔剤で気分が悪くなったり、消毒薬や絆創膏でかゆみや湿疹が出た事はありませんか？

心当たりのある方は、お申し出ください。



①入院当日まで

- 同意書について

外来で医師より検査の説明時に渡された同意書は、必ず持参してください。
同意書がないと検査が受けられません。

入院後サインと日時を記入したものを、看護師へお渡しください



①入院当日まで

- 当日の流れ

入院センターで手続き後、病棟へ上がります。

病棟で検査の準備をして待機します。連絡があれば、血管造影室に移動し検査を行います

検査後ベッドで病室に戻ります

※当日予定の検査の都合上、血管造影室で準備し、

検査後に病室 に上がる場合があります。ご了承ください。



②検査室に入るまで

- 横開きの検査着に着替えます。その際上半身の下着は外します。

- 点滴を行います

※乳腺の手術後や透析のシャント増設術を受け、処置ができない側の手がありましたら、お申し出ください

- 膀胱留置カテーテルを挿入します

※検査後はベッドで安静にする必要があります、夕方までトイレに行くことができません



③検査室では

- 検査の流れ

検査室に入り検査台に移ります



肺の組織を取る位置によって仰向けで検査をする場合と、うつ伏せで検査をする場合があります



心電図モニター、血圧計、体の中の酸素を測る為のクリップをつけます



③検査室では



体を固定しCT撮影を行います。組織を取る位置が決まりますので、ズレを防ぐため体を動かさないでください



位置を決定したら消毒を行い、組織を取る針を刺す部分に局所麻酔の注射を行います。これ以降声を出すことができません



③検査室では



針を刺して組織を取り、検査に出します。局所麻酔後は痛みはなくなります



終了後は検査中とは反対の姿勢でベッドに移り、夕方まで安静となります



④検査直後

- 検査中に肺から空気が漏れて、肺が縮む気胸になることがあります。検査直後CTで確認します。

気胸が軽度であれば様子を見ますが、必要な場合は肺を膨らませる為の管を入れる場合があります。この場合は入院期間が延長となる事があります。



⑤検査後の注意事項

- 血液の混じった痰が出る場合があります。少量なら心配いりません。多量なら看護師にお知らせください。
- 安静中はお話はできません。うなずき等でご返答、または筆談でお知らせください。
- 呼吸がしづらい感じがあればお知らせください。



⑥検査後

- ・夕方にレントゲンを撮ります



レントゲンで問題がなければ、安静解除と食事開始の指示があります。気胸や出血があった場合は、安静の継続や処置が必要になることがあります。



ご不明な点がございましたらお知らせください

関西医科大学附属病院 血管造影室

